

第24回 関東三地区2・11集会

「信教の自由を覚える集い」

主催：日本福音キリスト教会連合・関東三地区信教の自由を覚える集い実行委員会

講演題

「地の塩として生きる」

現在の危機に直面した時、人は未来へ進むために過去（歴史）を振り返るといいます。地球環境や平和の問題など、声高に危機が叫ばれる昨今、その分析や批判も旺盛になされていますが、私たちはキリスト者として現在の危機を見据えられているのでしょうか。例えば、スポーツ中継や震災復興のドキュメントなど、知りたい情報以外に、感動的なドラマが付け加えられることがよくあります。こうした「感動の押し売り」のようなことが増えるほど日本人の感性が枯渇しており、それは私たちキリスト者にとっても無縁なことではないと思わされます。少しばかり日本の教会の歴史を振り返りつつ共に感性を磨き、未来に向かって神のみこころを選び取る機会とさせていただきたいと願っています。（上中師より）



講師：上中 栄師のプロフィール

1964年兵庫県生まれ。東京聖書学院を卒業後、1989年、日本ホーリネス教団鶴沼（くげぬま）教会牧師に就任。鶴沼教会の牧師を20年務めて2009年より元住吉キリスト教会に赴任（兼任）。同教団歴史編纂委員実務委員長（1998—2012年）担当（1998—2012年）、2010年より東京聖書学院で「日本プロテスタント教会史」の昭和期を担当。日本のキリスト教史に関して、教団内外の各種研究会を担当。

趣味は音楽鑑賞（バッハ、ブラームス、ビートルズなど）。

著書：『日本ホーリネス教団史 第一巻・ホーリネス信仰の形成』（共編著 日本ホーリネス教団）、「十五年戦争期のホーリネスと天皇制」『十五年戦争天皇制とキリスト教』（共著 新教出版社）、『日本宣教と天皇制』、『日本の「朝鮮」支配とキリスト教会』（共著 いのちのことば社）、他。

日時

2016年2月11日（木）

午前10:30～午後3:00

★会場

浜田山キリスト教会

03-3313-7177

京王線、井の頭線「浜田山」下車徒歩7分

【プログラム】

- ★10:30～12:00 主題講演（席上献金があります）
- ★12:00～13:00 昼食 各自持参してください。
※当日、お弁当注文もできます。
- ★13:00～14:30 分科会
 - ①上中師を囲んで。（須田毅師）
 - ②教会にとっての国家安全保障問題を考える。（軍地和広師）
 - ③JECA 戦後罪責告白を教会で学ぶ。（加藤嘉成師）
- ★14:30～15:00 まとめと現況報告；

★お問い合わせ先 045-364-7311
横浜さちが丘キリスト教会（神谷）

